



ASMIS

インタフェース
取扱説明書

〔 I F - C A R D 編 〕
〔 I F - P C I 〕

記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

IBM PC/AT は、米国 IBM Corp.の商標です。

Pentium は、米国 Intel Corp.の商標です。

MS-DOS, Windows, WindowsNT は、米国 Microsoft Corp.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows の正式名称は、Microsoft® Windows™ Operating System です。

本製品は外国為替および外国貿易管理法の規定により戦略物資等（または役務）に該当する恐れがありますので、日本国外に輸出する場合には、同法に基づき日本国政府の許可が必要となります。

本資料の内容は、後日変更する場合があります。

文書による当社の承諾なしに本資料の転載複製を禁じます。

本資料に記載された製品の使用、もしくは本製品に記載の情報の使用に際して、当社は当社もしくは第三者の知的所有権、その他の権利に対する保証または実地権の許諾を行うものではありません。上記の使用に起因する第三所有者の権利に関わる問題が発生した場合、当社はその責を負うものではありませんのでご了承ください。

本資料に記載された回路、ソフトウェア、及びこれらに付随する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するための物です。したがって、これらの回路、ソフトウェア、情報をお客様の機器に使用される場合には、お客様の責任において機器を設計してください。これらの使用に起因するお客様もしくは第三者の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。

はじめに

この度は、ASMI Sインタフェースをお買い上げ頂きまして誠に有り難うございます。

ASMI Sインタフェースは、専用パラレル・インタフェースを用いることにより、高速での通信を実現しています。

ASMI Sインタフェースでは、下記の2製品を用意しております。

- ・ IF - CARD (PCMCIAを使用)
- ・ IF - PCI (PCIバスを使用)

この「ASMI Sインタフェース取扱説明書」は、ホストマシンとASMI Sインタフェースの設定及び接続方法について説明したものです。

各PCへのソフトウェアのセットアップには、統合ディバग्ガ製品にバンドルされているASMI S PC - Driver (Windows95, 98, Me, 2000用)をインストールする必要があります。

ASMI S 統合ディバग्ガでは、下記の2製品を用意しております。

- ・ 統合ディバग्ガ NW - 78K0H / K9 - 32
- ・ 統合ディバग्ガ NW - 78K4 - 32

本製品をご使用する前に、必ずこの説明書と統合ディバग्ガの使用上の留意点をお読みください。

目 次

1 章	P C M C I A用インタフェース・カード	1 - 1
1.1	本製品について	1 - 1
1.2	基本仕様	1 - 1
1.3	インストール	1 - 2
2 章	P C I用インタフェース・ボード	2 - 1
2.1	本製品について	2 - 1
2.2	基本仕様	2 - 1
2.3	インストール	2 - 2

改版履歴

第1章 PCMCIA用インタフェース・カード

本製品は、IBM PC/AT互換機およびPC-98のPCカード・スロットに実装して使用するASMISシリーズ用インタフェース・カードです。

1.1 本製品について

本製品には、下記のものが付属しています。最初にご確認ください。

1. IF-CARD本体 1個
2. PCカード用インタフェースケーブル 1本

1.2 基本仕様

- ・ 対応機種
本製品は、IBM PC/AT互換機およびPC-98でPCカード・スロットを装備している機種が対象です。
本製品は、PCMCIA Ver2.1/JEIDA Ver4.2 で規定されている Type- カードです。
- ・ 使用ハードウェア資源
I/Oアドレス 8バイト境界で任意の8バイトを使用。
割込み、他 未使用
- ・ 消費電流
80mA (標準)
- ・ カードサポートソフトウェア
PCMCIA Ver2.1/JEIDA Ver4.2 以上のソケットサービスとカードサービスがインストールされていること。

お取り扱い上の注意

- * PCカードに重いものを乗せたり、圧力を与えないでください。
- * PCカードを落としたり、振動や衝撃を与えないでください。
- * ケーブルを抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- * 高温、多湿、ほこりの多い環境や直射日光のあたる環境での使用や保存を避けてください。
- * 急激な環境（温度や湿度）の変化を避けてください。
- * PCカードや付属品に飲み物や水分をこぼしたりしないでください。
- * その他のPCカードと間違えてコネクタの接続をしないでください。

1.3 インストール

ここでは、Windows2000 を搭載した P C (PCMCIA カード・スロット) へのインストールの流れを説明します。詳細説明及びその他の OS は、統合ディバガ製品 C D の DRIVER ディレクトリ内の Readme_j.txt を必ずご参照ください。

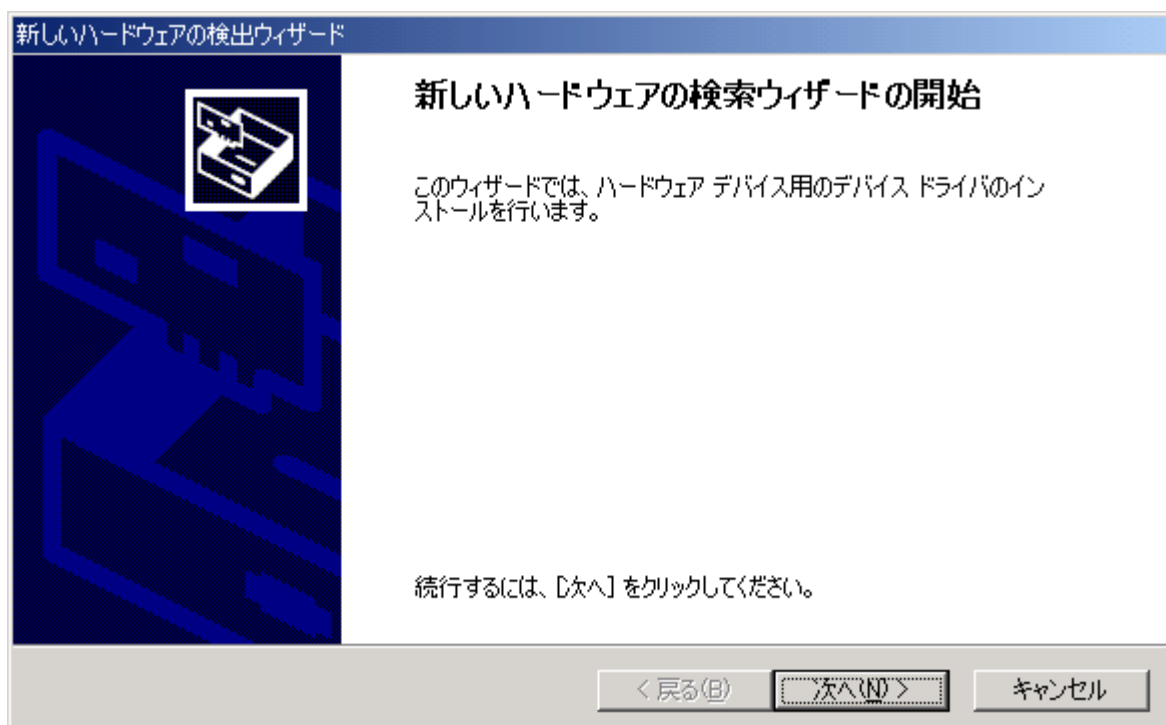
PC への装着

PC の電源が入っている状態でインタフェース・カードを PCMCIA カード・スロットに挿入してください。

ASMIS-PC DRIVER のインストール

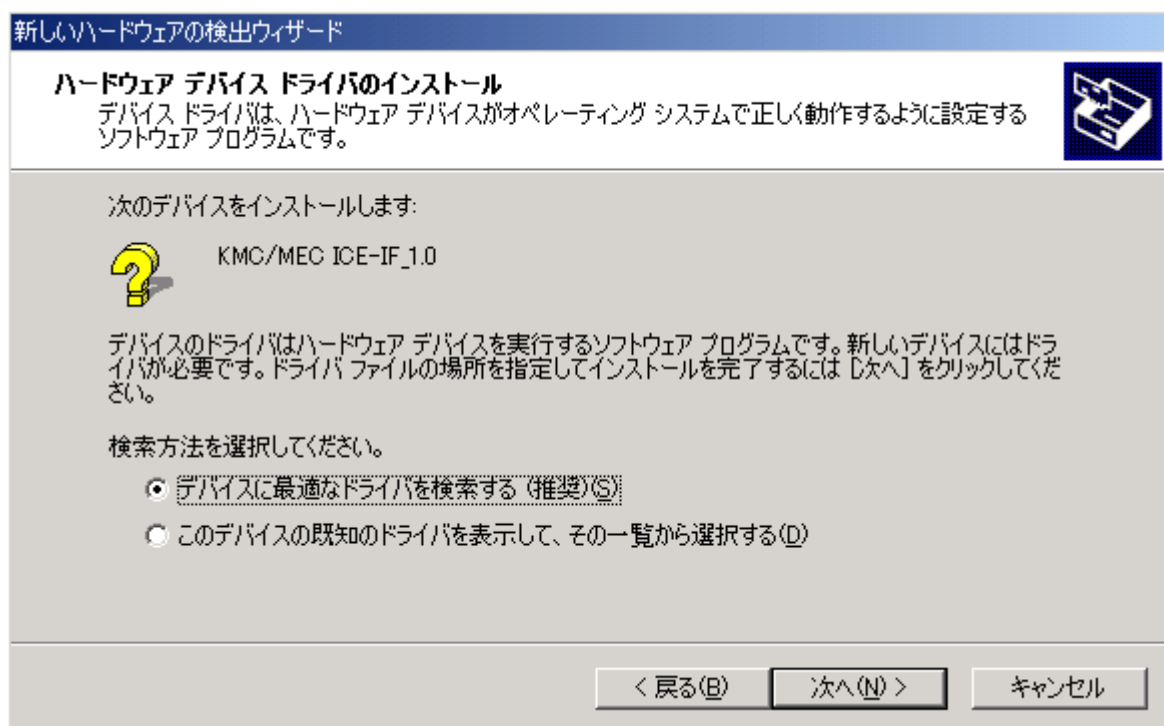
Plug & Play 機能により、ドライバのインストールを実施してください。

(1) 自動的に"新しいハードウェア検索ウィザードの開始"のウィンドウが表示します。



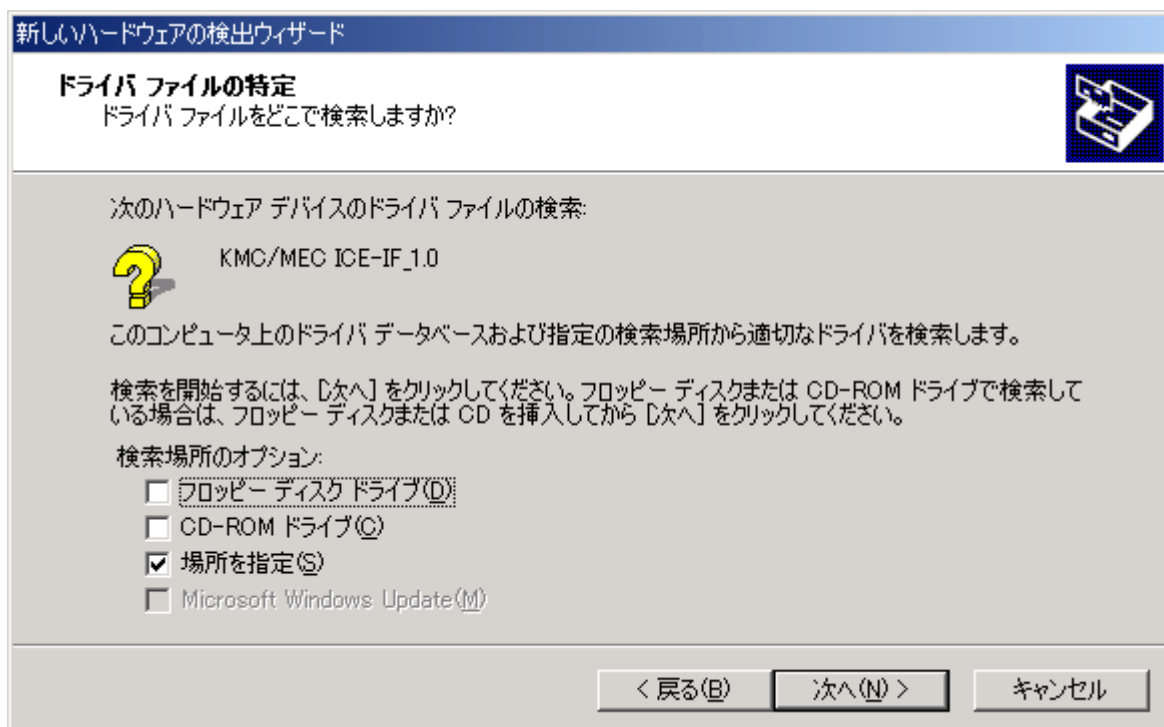
[次へ]をクリックします。

(2) "ハードウェア デバイス ドライバのインストール"のウィンドウが表示します。



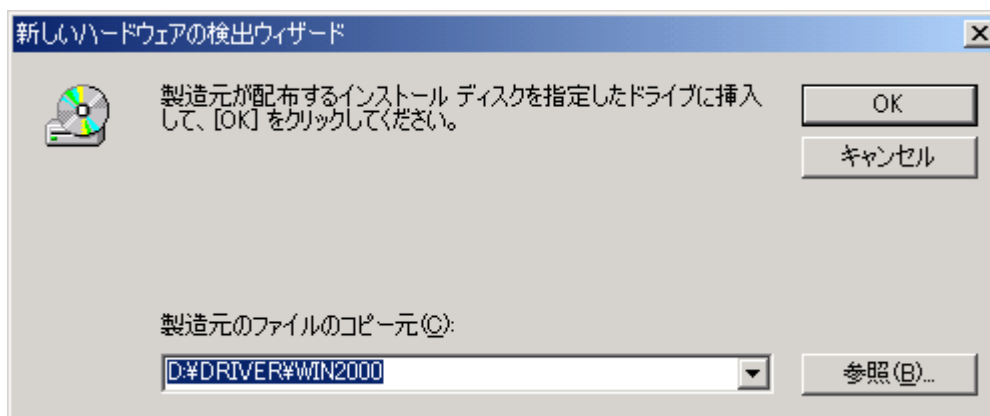
"デバイスに最適なドライバを検索する"を選択して、[次へ]をクリックします。

(3) "ドライバファイルの特定"のウィンドウが表示します。



"場所を指定"を選択し、[次へ]をクリックします。

(4) ASMIS PC-Driver DISK をドライブにセットして、



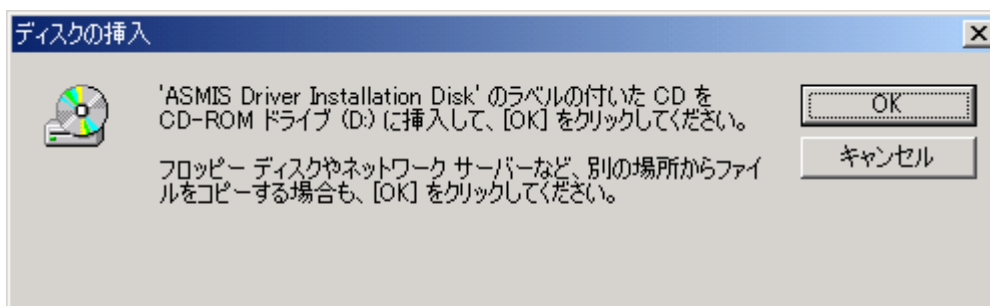
[製造元のファイルのコピー元(C):]に"D:*DRIVER*WIN2000"と入力し、[OK]をクリックします。(CD-ROM ドライブを D: としています。)

(5) "ドライバファイルの検索"のウインドウが表示します。



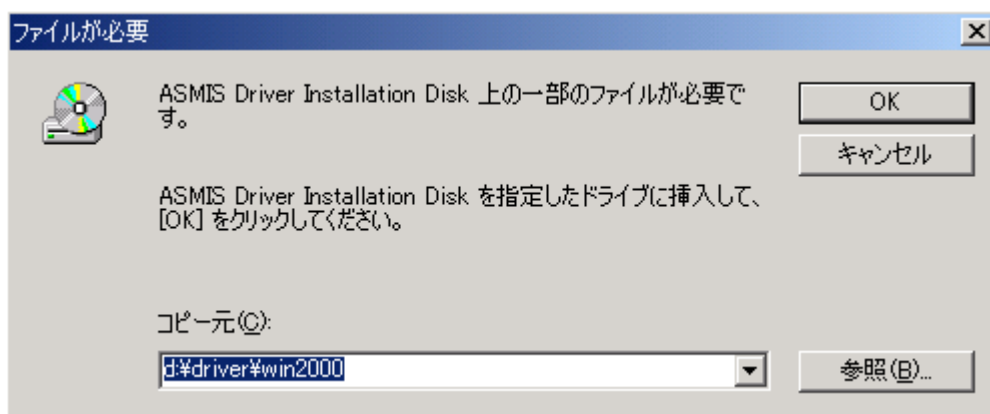
[次へ]をクリックします。

(6) "ディスクの挿入"のウィンドウが表示します。

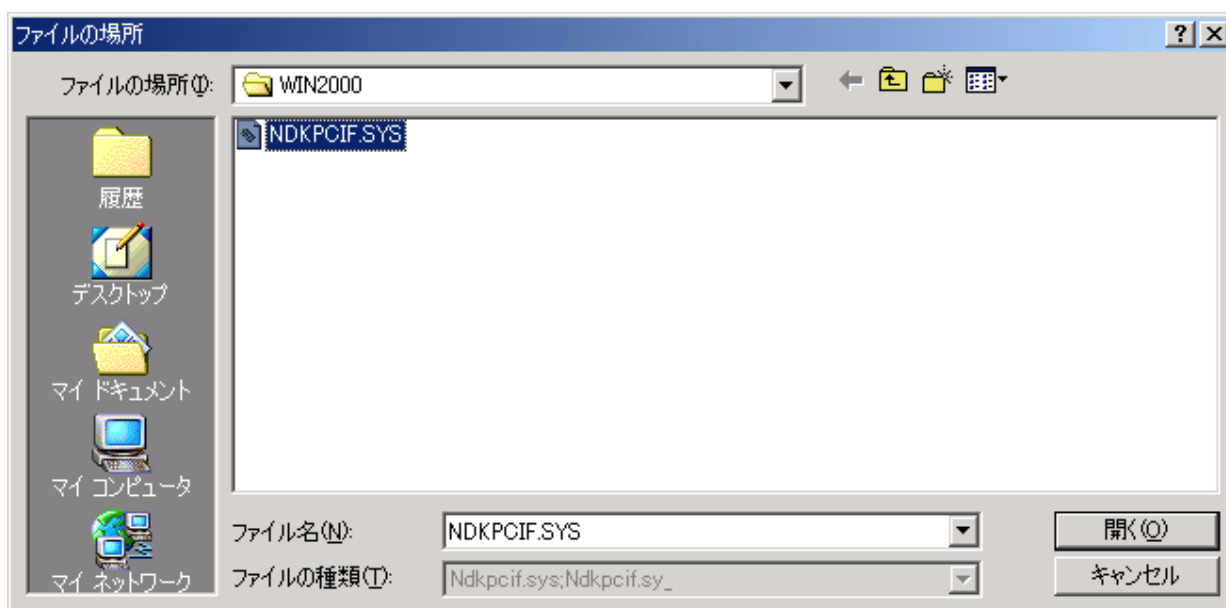


[OK]をクリックします。

(7) "ファイルが必要"のウィンドウが表示します。

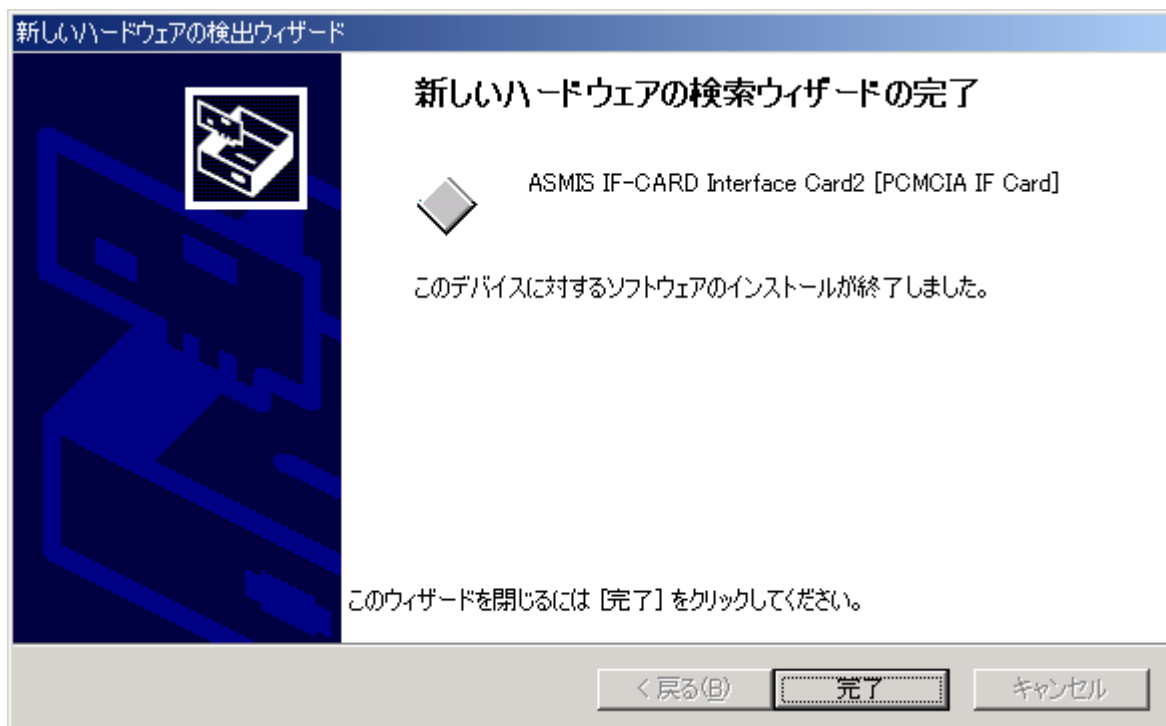


[参照]をクリックします。



"ファイルの場所"のウィンドウで NDKPCIF.SYS を指定して[開く]をクリックし、さらに [OK]をクリックします。

- (8) 自動的に必要なファイルがコピーされ、"新しいハードウェア検索ウィザードの完了"のウィンドウが表示します。



[完了]をクリックしてインストール終了します。

- (9) インストールが終了すると使用可能状態となります。

ASMISとの接続

付属のケーブルを使用して、インタフェース・カードとASMISを接続してください。

注意

ASMISシリーズ以外の機種との接続は、それぞれの製品の取り扱い説明書を参照してください。

第2章 PCI用インタフェース・ボード

本製品は、IBM PC/AT互換機およびPC-98のPCIバス・スロットに実装して使用するASMIISシリーズ用インタフェース・ボードです。

2.1 本製品について

本製品には、下記のものが付属しています。最初にご確認ください。

1. IF-PCI本体 1枚
2. PCI用インタフェースケーブル 1本

2.2 基本仕様

- ・ 対応機種
本製品は、IBM PC/AT互換機およびPC-98のPCIバスを有した機種が対象です。
- ・ 使用ハードウェア資源
I/Oアドレス 0000hからFFFFhの間
割込み、他 未使用
- ・ 消費電流
+5V, 300mA (MAX)

お取り扱い上の注意

- * ボードに重いものを乗せたり、圧力を与えないでください。
- * ボードを落としたり、振動や衝撃を与えないでください。
- * ケーブルを抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- * 高温、多湿、ほこりの多い環境や直射日光のあたる環境での使用や保存を避けてください。
- * 急激な環境（温度や湿度）の変化を避けてください。
- * ボードや付属品に飲み物や水分をこぼしたりしないでください。
- * 他の製品のケーブルなどをコネクタに接続しないでください。

2.3 インストール

ここでは、Windows2000 を搭載した P C (P C I バス) へのインストールの流れを説明します。詳細説明及びその他の OS は、統合ディバツガ製品 C D の DRIVER ディレクトリ内の Readme_j . txt を必ずご参照ください。

Windows2000 のシャットダウンおよび、パソコンの電源を切る

いつものとおり、Windows2000 をシャットダウンし、パソコンの電源をお切りください。さらに、安全のため、パソコンの電源ケーブルを外してください。

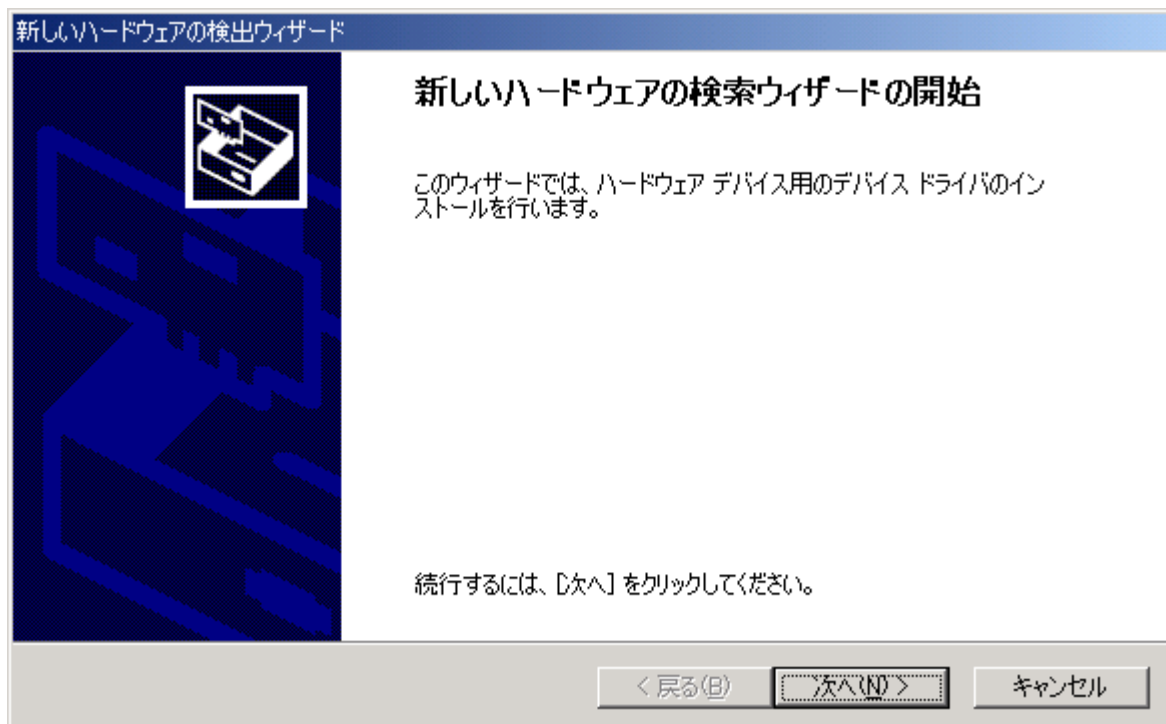
P C への装着

P C の電源が切れている事を確認し、P C の取り扱い説明書にしたがって、インタフェース・ボードを P C I バスに挿入してください。

ASMIS-PC DRIVER のインストール

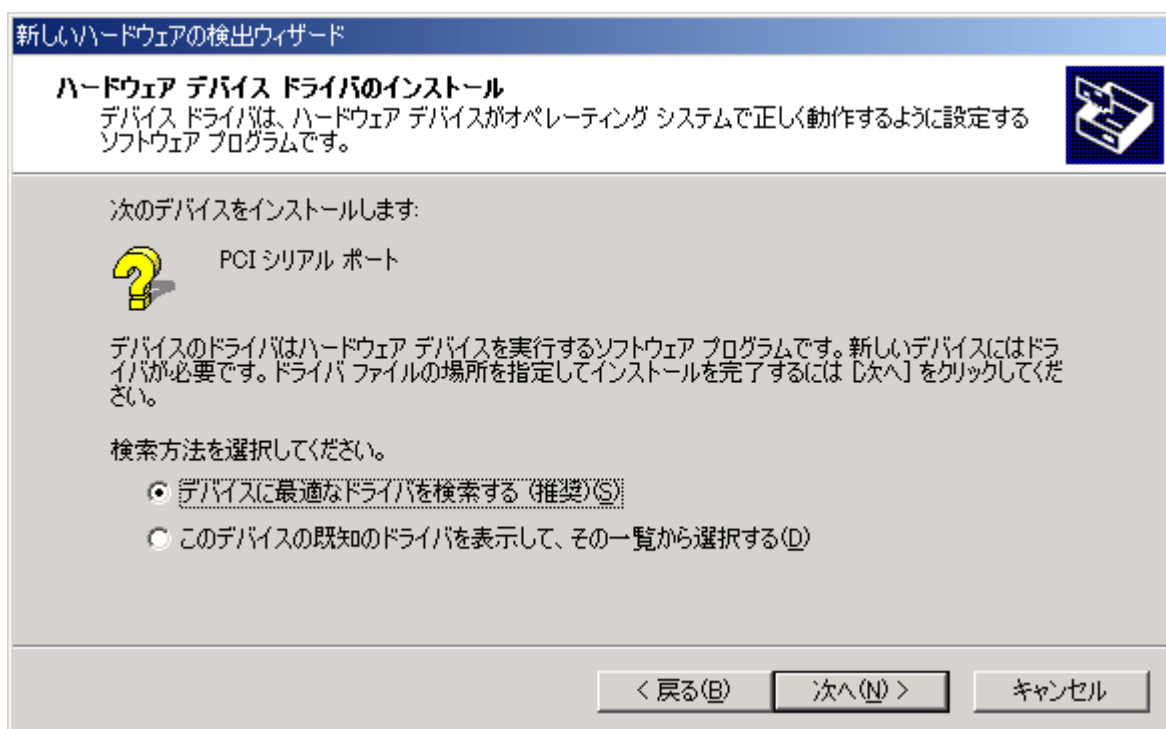
Plug & Play 機能により、ドライバのインストールを実施してください。

- (1) 起動途中自動的に"新しいハードウェア検索ウィザードの開始"のウィンドウが表示します。



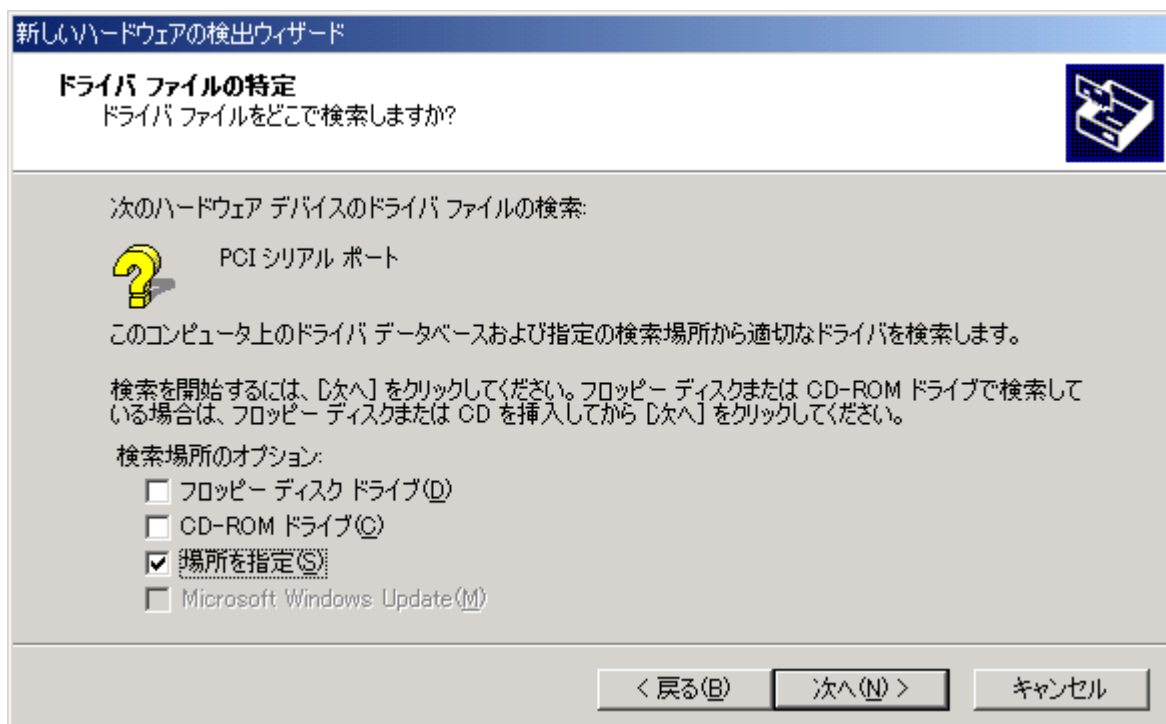
[次へ]をクリックします。

(2) "ハードウェア デバイス ドライバのインストール"のウィンドウが表示します。



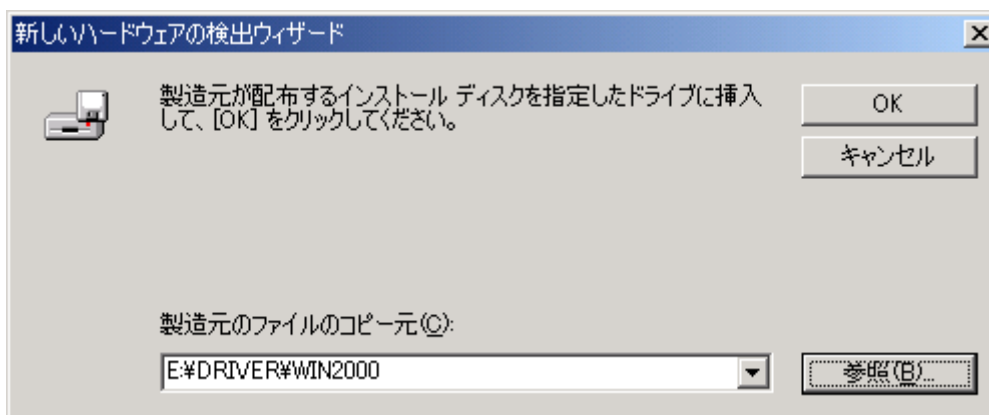
"デバイスに最適なドライバを検索する"を選択して、[次へ]をクリックします。

(3) "ドライバファイルの特定"のウィンドウが表示します。



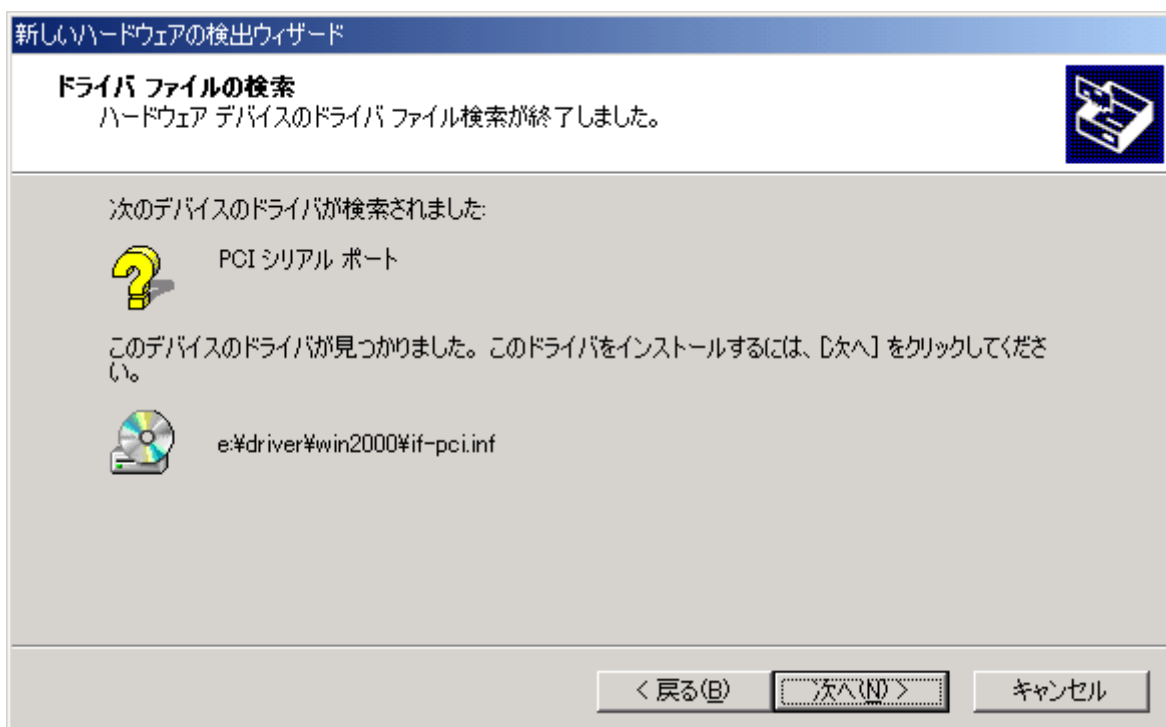
"場所を指定"を選択して、[次へ]をクリックします。

(4) ASMIS PC-Driver DISK をドライブにセットして、



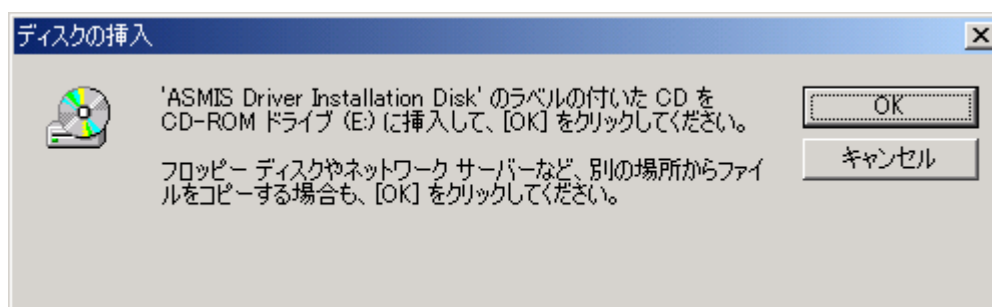
[製造元のファイルのコピー元(C):]に"E:¥DRIVER¥WIN2000"と入力し、[OK]をクリックします。(CD-ROM ドライブを E: としています。)

(5) "ドライバファイルの検索"のウィンドウが表示します。



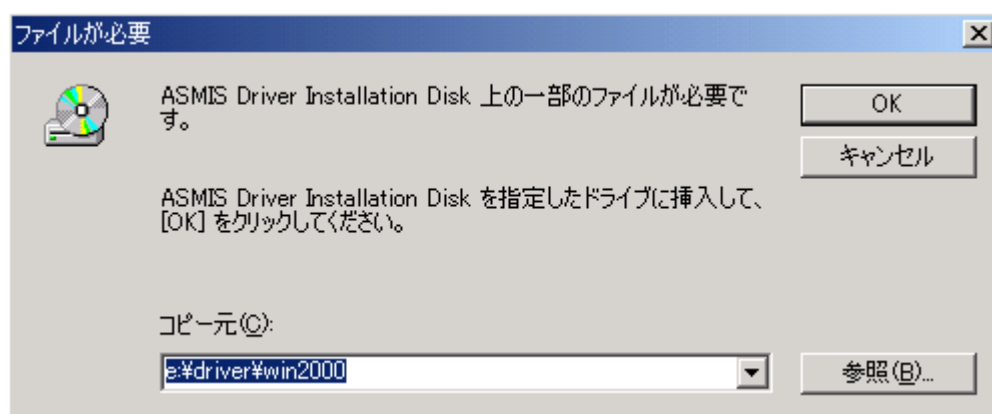
[次へ]をクリックします。

(6) "ディスクの挿入"のウィンドウが表示します。

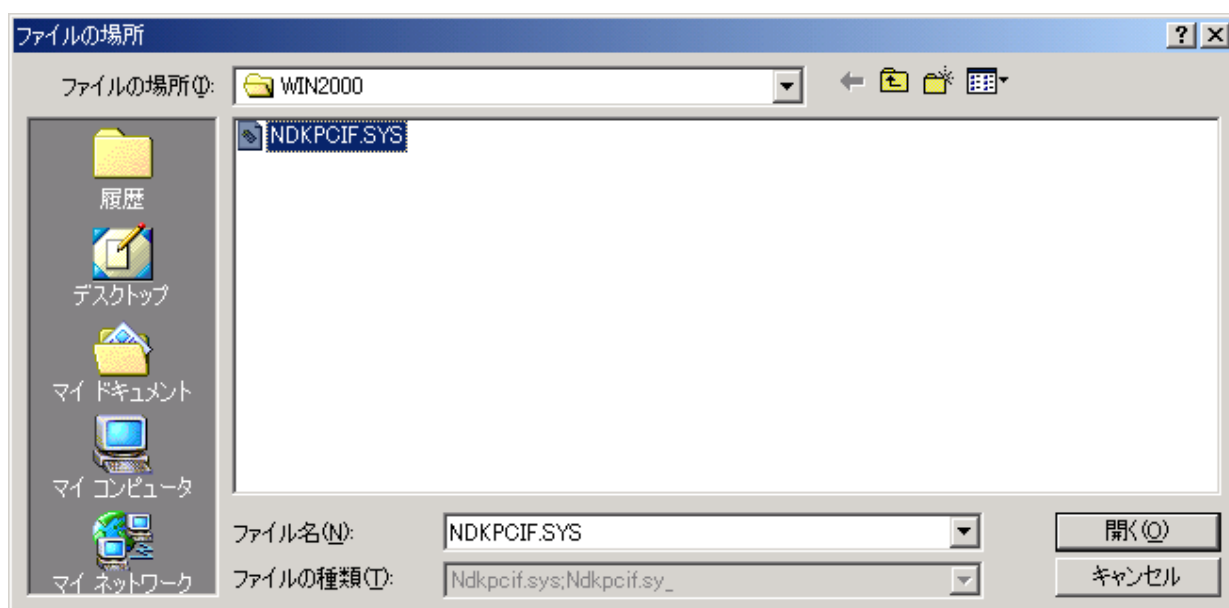


[OK]をクリックします。

(7) "ファイルが必要"のウィンドウが表示します。

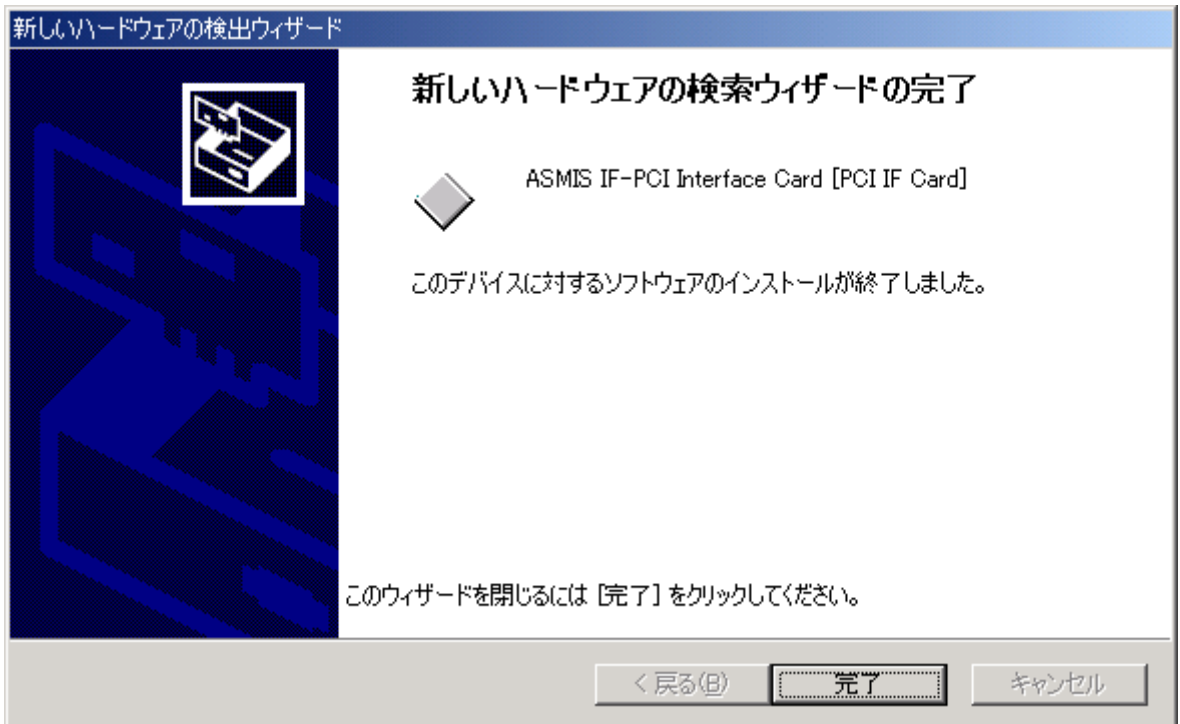


[参照]をクリックします。



"ファイルの場所"のウィンドウで NDKPCIF.SYS を指定して[開く]をクリックし、さらに[OK]をクリックします。

- (8) 自動的に必要なファイルがコピーされ、"新しいハードウェア検索ウィザードの完了"のウィンドウが表示します。



[完了]をクリックしてインストール終了します。

- (9) インストールが終了すると Windows2000 の起動が自動的に続きます。

ASMISとの接続

付属のケーブルを使用して、インタフェース・ボードとASMISを接続してください。

注意

ASMISシリーズ以外の機種との接続は、それぞれの製品の取り扱い説明書を参照してください。

改版履歴

版数	改訂記事	発行年月
1	新規発行	
2	追加：PCMCIA 用インタフェース・カード	1983.3
3	変更：全般 (ASMIS-PC DRIVER によるインストール) 追加：PCI 用インタフェース・ボード 削除：PC98 用インタフェース・ボード PC/AT 用インタフェース・ボード	2002.8